

2023年4月21日(金)

EIPS 事務局

### **【EIPS からの情報提供 Vol.56】**

(※関税局・税関の HP から抜粋)

#### **○貿易統計：令和4年度（令和4年4月から令和5年3月）分速報、令和5年3月分速報**

・令和4年度分については、輸出は自動車、鉱物性燃料等が増加し、対前年度比+15.5%の増加となった。また、輸入は原粗油、石炭等が増加し、+32.2%の増加となった。その結果、差引額は▲21兆7,285億円となった。

[gaiyo2022\\_4-3.pdf \(customs.go.jp\)](#)

・令和5年3月分については、輸出は自動車、半導体等製造装置等が増加し、対前年同月比+4.3%の増加となった。また、輸入は石炭、原粗油等が増加し、+7.3%の増加となった。その結果、差引額は▲7,545億円となった。

[gaiyo2023\\_03.pdf \(customs.go.jp\)](#)

#### **○各税関の個別品目にかかる動向が公表**

- ・東京 : メロンの輸出 [toku0503.pdf \(customs.go.jp\)](#)
- ・横浜 : オリーブオイルの輸入 [202303oliveoil.pdf \(customs.go.jp\)](#)
- ・名古屋 : 大豆の輸入 [tokur05031.pdf \(customs.go.jp\)](#)
- ・大阪 : G7 広島サミット参加国と近畿圏の貿易 [tokushu\\_202304.pdf \(customs.go.jp\)](#)
- ・神戸 : のこぎりの輸出 [2023\\_3nokogiri.pdf \(customs.go.jp\)](#)
- ・門司 : ビールの輸出 [202303beer.pdf \(customs.go.jp\)](#)

#### **○日インドネシア経済連携協定における原産地証明書のデータ交換のパイロット運用の開始について（令和5年4月18日）**

日インドネシア経済連携協定における原産地証明書データ交換のパイロット運用について、インドネシアとの協議の結果、以下のスケジュールにて実施します。

- ・パイロット運用：令和5年5月1日（月）から6月25日（日）まで
- ・本格運用開始（予定）：令和5年6月26日（月）から

詳細は、[原産地証明書のデータ交換について：税関 Japan Customs](#)

## ○輸入貨物の品目分類事例

輸入者等の皆様からの照会に対して税関が回答した事例等のうち、他の輸入者の方々にも参考となるものを類別に掲載しています。

[輸入貨物の品目分類事例：税関 Japan Customs](#)

(注) 後段において、2 類、3 類・・・と輸入者等からの照会事例が掲載されています。  
貴社において関係する輸入品目に照らし合わせてご確認ください。(以上)